

台風19号の暴風雨により長和町のみならず多くの場所で被害が出ました。災害に遭われたご家族や避難せざるをえなかった多くの方々に心よりお見舞いを申し上げます。昨日のなかよし炊事遠足では、始めに学校長より全国の災害に遭われた方のご冥福を祈って全校児童と共に黙祷を捧げました。みんなで心を一つにして 黙祷・・・。

「協力！全力！令和最初の運動会」精一杯の力を発揮！

前日は雨と風でテントが立てられず心配された運動会でしたが、みなさんの願いが届いたのか、当日は秋晴れの中、大成功の運動会でした。1年生にとっては、小学校初めての運動会。6年生にとっては、小学校最後の運動会でした。スローガン「協力！全力！令和最初の運動会」のもと全校のみんなが精一杯力を発揮した運動会でした。



<1年生>

「小学校初めての運動会、何日も前から「運動会、楽しみすぎてドキドキしちゃう!!」と、とても楽しみにしていました。たくさんの競技があって、たくさんの出番や役目があって、それぞれに自分の動く場所や立ち位置があるのに、よくたくさんのことを覚えて、一生懸命頑張ったなあと思いました。何よりも楽しそうだったことが一番うれしかったです。」(保護者より)

<2年生>

「赤が負けてしまったけど、とても楽しかった。今からもう来年が楽しみ」という素敵な感想をもった子ども。他にも、リレー選手になれずにリレー選手を発表したその日には、大粒の涙を流し、給食もあまり口にできなかった子ども。それでも毎日、くじけずにほかの競技の練習を頑張りました。当日は誰よりも大きな声で精一杯リレー選手を応援している姿に感動しました。(担任から)

<3年生>

この運動会のために一人一人が目標を立て、その目標に向かって走り続けました。勝った負けたも大事ですが、何より大事なことは、子どもたちが自ら頑張ろうとしたその気持ちだと思います。(担任から)

<4年生>

「会場係でやったのは、いすと机をふくことです。わたしはいすをふきました。次に行進の時にきんちょうしてドキドキしました。お父さんと、お母さんと、おばあちゃん、おじいちゃんが見ていたからきんちょうしました。ラジオ





体そうが終わったらすぐ短きより走だから、急いで入場のところに行きました。わたしは三位でした。そのあとにつなひきもあって、しなのの国をおどったりしました。しなのの国は、声も大きく出せて、笑顔でできたからいいかなと思いました。最後に宅急便があって、それは引き分けでした。赤と白のとくてんを発表するときドキドキしながら聞いていたら、赤が負けました。勝ちたかったです。」（児童の日記から）

< 5年生 >

組み体操は心の中で「絶対できる」と思いながらやりました。でも失敗してしまいました。～とても残念だったけど〇〇ちゃんが「ごめんね、けがない?」と言ってくれたので気持ちを切りかえられました。

お母さんが「誰よりも早く位置に行ってピシッと気をつけていてかっこよかったよ。」と言ってくれてとてもうれしかったです。（児童の日記より）

< 6年生 >



「午後に組体そうがありました。私は、練習の時にとう立が失敗していたことがあったので、かたぐるまもとても心配できちょうしていました。でも、とう立もかたぐるまもできたので、とてもうれしかったです。飛行機では、持ち上げた時、足がずれてぐらぐらしないように気をつけてやりました。五人岩は、背中が動かないように気をつけてやりました。大技の2. 5段タワーは、失敗したことはなかったけど、本番でとてもきちょうしました。でも、しっかりできて、大輪の花と2回ともできて良かったです。ウェーブは、となりの人とタイミングを合わせてがんばりました。一番最後に走ってもどって、ぼうしを投げて終わった時はほっとしました。私は、運動会のスローガンの協力と全力ができたと思うので良かったです。」（児童の日記より）

（各学年通信からの引用）

くなかよし炊事遠足で全校児童172名が24班に分かれ縦割り交流…



「高学年の優しさが低学年へ・・・」 >

台風の影響で東山は倒木が多く校庭でのカレー作りとなりました！校庭で実施すると、急激な天候不順やスズメバチなどの虫刺され・予期せぬケガへの対応も可能となり、子どもたちの安全度が高まります。伝統的な東山遠足はできませんでしたが、縦割り班で6年生のリーダーシップの元、協力し合ってカレー作りや異学年交流を楽しむことができました。

初めて包丁でジャガイモを切る場面では、高学年児童がやさしく低学年児童に手を添えて、丁寧にゆっくり切っている姿は、くなかよし炊事遠足ならではの体験活動です。教える側も教わる側も手のぬくもりから優しさを感じ、学校教育目標の「あたたかさ」が育っています。これが長門小学校の伝統行事なんですね。